

女体書道



Instagram



youtube

小林覚(三左衛門)／女体書道展 à Paris 2024



2024年9月2日(月)～7日(土) 12時～19時

※初日は17時30分開場～オープニングパーティ(20時まで)

※最終日は16時クローズ

天理日仏文化協会地下ギャラリー(パリ1区)



小林三左衛門

小林三左衛門は日本の書道家であり、女性の肌を和紙に見立てて筆文字をしたためる、世界で唯一の「女体書道家」。女体書道とは、女性の悩みや悲しみ、傷や病いに寄り添い、彼女たちの願いや夢や希望、大切な人へのメッセージなどを、小林三左衛門が本人の身体に直接表現する、世界初の新たな芸術。本物の植物を使ってプロのスタイリストがメイクアップをほどこし、専属のプロカメラマンがポートレートを撮影する。展覧会では、これらを特殊な技術で貴重な美濃和紙にプリントし、唯一無二の作品に仕立てたものが展示される。



《併設展示》

小林想は、三左衛門の息子であり、油彩画家。幼少期から絵筆を待ち、現在は大学で観光と街づくりを学ぶかたわら、抽象、具象を問わず、自然な心象風景を素直に描いている。



初めての海外個展をパリで開催します。私は全日とも会場におりますので、もしもチャンスがあればお立ち寄り下さい。女体書道モデルも参加します。欧州在住のお知り合いにも、ぜひお薦め頂けましたら嬉しいです。

天理日仏文化協会地下ギャラリー

パリ1区ベルタンポワレ通り8,12 地下鉄「シャトレ」駅から徒歩2分

bertin.poiree@tenri-paris.com <http://www.tenri-paris.com>

